

東北総体記録連絡票(様式D) ~全競技日程終了後~

No.

平成23年8月28日(第2日目)


※用紙サイズ:A4縦

競 技 名	バスケットボール	競 技
発 信 者 名	加藤光司	
運 絡 先		

1 第66回国民体育大会出場権獲得県一覧

種別(種目)	出場数	国民体育大会出場権獲得県
少年男子	1	福島県
少年女子	6	青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県
成年男子	1	山形県
成年女子	1	山形県

(県記録本部で記入)

受信係	点検係	総務・記録係	印刷・配布係
			

第38回東北総合体育大会バスケットボール競技組合せ

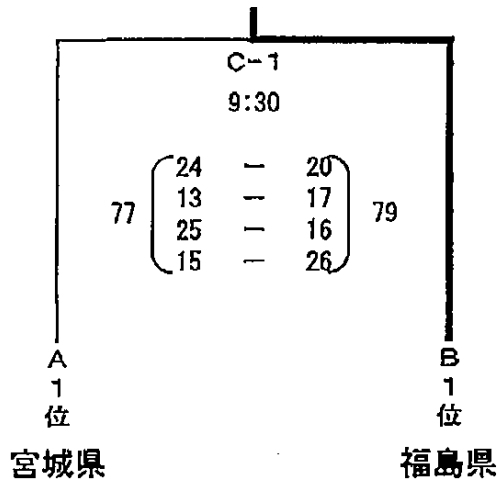
		少年男子	成年男子	成年女子
Aブロック	a	宮城	秋田	山形
	b	秋田	宮城	青森
	c	岩手	岩手	宮城
Bブロック	a'	福島	青森	秋田
	b'	山形	福島	福島
	c'	青森	山形	岩手

8月27日(土) ブロック別予選リーグ

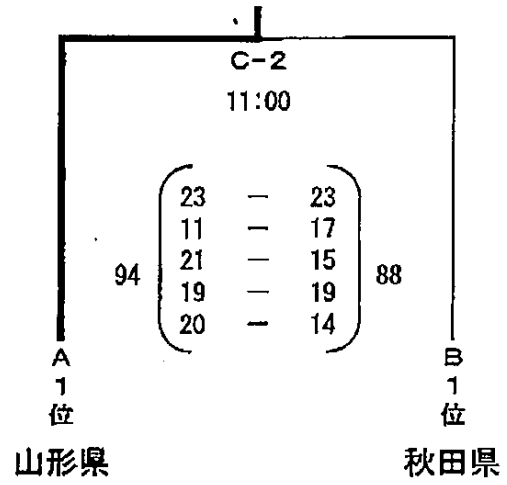
会場・コート		白石市文化体育活動センター					
		Bコート		Cコート		Dコート	
種別		少年男子		成年男子		成年女子	
1	9:00~	a-c 宮城 VS 岩手		a-c 秋田 VS 岩手		a-c 山形 VS 宮城	
		108 (33-16, 27-16, 26-25, 22-28)	85	75 (16-22, 18-20, 20-10, 21-29)	81	87 (25-12, 26-14, 22-8, 14-10)	44
2	10:30~	a'-c' 福島 VS 青森		a'-c' 青森 VS 山形		a'-c' 秋田 VS 岩手	
		97 (28-11, 24-19, 24-16, 21-18)	64	70 (18-26, 23-16, 15-24, 14-27)	93	97 (32-11, 22-11, 17-15, 26-20)	57
3	12:00~	c-b 岩手 VS 秋田		c-b 岩手 VS 宮城		c-b 宮城 VS 青森	
		89 (16-24, 17-19, 15-26, 41-35)	104	93 (22-12, 27-20, 12-18, 14-25, 18-9)	84	74 (18-12, 27-10, 8-25, 21-12)	59
4	13:30~	c'-b' 青森 VS 山形		c'-b' 山形 VS 福島		c'-b' 岩手 VS 福島	
		68 (12-16, 12-20, 18-13, 16-9, 10-14)	72	100 (28-15, 23-21, 27-16, 22-24)	76	70 (10-18, 10-17, 30-16, 20-18)	69
5	15:00~	b-a 秋田 VS 宮城		b-a 宮城 VS 秋田		b-a 青森 VS 山形	
		92 (27-19, 19-25, 17-19, 14-14, 15-20)	97	73 (22-15, 19-25, 17-24, 15-13)	77	47 (13-22, 10-37, 15-25, 9-29)	113
6	16:30~	b'-a' 山形 VS 福島		b'-a' 福島 VS 青森		b'-a' 福島 VS 秋田	
		58 (10-20, 13-18, 20-19, 15-27)	84	86 (24-20, 20-25, 25-9, 17-15)	69	41 (9-30, 9-24, 12-23, 11-14)	91

8月28日(日)決勝トーナメント

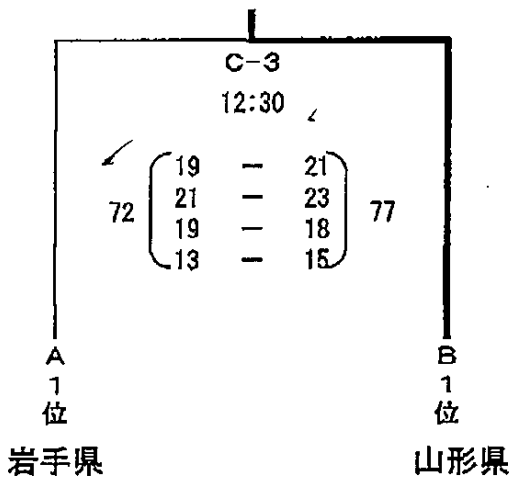
【少年男子】



【成年女子】



【成年男子】



種目 順位	成年男子	成年女子	少年男子
第1位	山形県	山形県	福島県
第2位	岩手県	秋田県	宮城県

【戦評】 成年女子決勝

平成 23 年 8 月 28 日 (日)	協会名: 宮城県バスケットボール協会
場所: 白石市文化体育活動センター	記入者: 伊藤 篤史
チーム A 山形県 94 成年女子	チーム B 秋田県 88 成年女子

1P 両チームともマンツーマンでスタート。お互いに積極的なオフェンスで序盤は一進一退を繰り返す。秋田は#7保坂のポストアップを活かし#6今の3ポイントが決まり8-14と一歩リード。5分過ぎ山形のミドルが立て続けに落ち逆に秋田はミス付き連続加点、6分半までに8-21と差を広げる。残り2分から秋田のターンオーバーやミスから山形の#12中谷の3ポイント、#4北野のペネトレイトに#13佐々木の連続得点等で追撃このQを23-23で終える。

2P 両チームマンツーマンでスタート。互いにミスが目立ち得点が伸びない時間が3分程続く。ベンチも打破しようと選手を入れ替え、流れを掴もうとするがなかなか活かせない。ゲームは4分過ぎ山形のインサイドでのディフェンスが効き秋田はターンオーバーが続く。対し山形はシュートまで行くが決めきれない。6分秋田#9横山の3ポイントで30-34と頭一つ出る。7分試合開始直後から続く山形のインサイドがまだ機能せず連続失点もなんとか34-38と喰らいつく。その後1分間は互いのシュートファウルからFTを得るも得点出来ずに試合が進行する。8分半山形#15高橋のバスケットカウントが決まるもその後のフリースローは落とし、このピリオドは34-40と秋田が6点をリードし第2ピリオドが終了した。このピリオドに入り更に秋田のインサイドでの頑強さが山形にゲームコントロールをさせず、秋田ベンチの思う展開で進む。

3P 両チームマンツーマンでスタート。双方のチームが早いコントロールからゲームを展開。第3ピリオド開始直後秋田が#15伊藤の速攻で先手を取り34-42。このピリオドに入り山形の#14渡邊の得点、#15高橋のセンタープレイとインサイドが効き始める。だが4分過ぎ秋田#7保坂のシュートで相手の流れを切る。ここで山形がタイムアウト。タイムアウト明け両チームがゾーンディフェンスに変え山形は2-3ゾーン、秋田は3-2ゾーンを敷く。ここではセットオフェンスから秋田が加点、#9横山の3ポイント、#7保坂のミドル38-47とリードを広げた。また秋田が#4福司のドライブで追加点をあげる。残り1分強お互いにファウルが増えるなか山形#13佐々木の3ポイント、#14渡邊のフリースローで一気に逆転するも最後は秋田#9横山がフリースローを2本決め55-55と同点でこのピリオドを終えた。

4P 両チームともマンツーマンでスタート。アグレッシブなOF&DFで締めくりに相応しい立ち上がり。先に得点は山形。#15高橋がセンタープレイから得点するもすぐに、秋田も#4福司のオフェンスリバウンドからゴール下でのシュートを決める。開始3分までは点差が広がらずここまで59-59。4分。先にリードを奪ったのは山形。#14渡邊のシュート、#7阿部の3ポイントで64-59とし、ここで秋田がタイムアウト。明けて秋田#6今がリバウンドを奪いシュートで点差を詰める。秋田は再びインサイドで踏ん張り一進一退。7分秋田#6今のバスケットカウント、ワンスローが決まり再度66-66と同点。続く山形のオフェンスで#15高橋の得点を許した所で秋田はタイムアウト。両チームが1本づつシュートを決め残り1分半山形がタイムアウト。タイムアウト後、山形が1-2-2のオールコートゾーンをかけた秋田がターンオーバー。そのオフェンス山形がダブルチームでボールを失うかと思われたがゴール下で#15高橋がフリーとなり加点74-72。山形がタイムアウト。残り26秒秋田ボール。セットオフェンスから#15伊藤がドライブ。74-74で延長に突入した。

EX1 延長も両チームマンツーマンでスタート。両チームが延長でもアグレッシブなオフェンス&ディフェンスを展開。秋田が#6今のシュート、#15伊藤の速攻、ゴール下の連続得点で6点差をつけるも山形#14渡邊の得点と最後は#15高橋がフリースローを落着いて2本決め再び同点82-82で再延長を迎える。

EX2 再延長、両チームがマンツーマンでスタート。山形#14渡邊、#15高橋のインサイドがいよいよ強みを見せる。更に#7阿部の3ポイント、#13佐々木のドライブで6点差をつける。1分半山形#6安井のドライブに堪らず秋田#7保坂がファウルもフリースローは2つとも落とす。インサイドで山形が連続得点。更に#14のフリースローで加点し最後は#13佐々木のフリースローが2本決まり94-88で試合が終了した。

序盤に山形のインサイドを封じた秋田であったが、最後にゲームを決めたのはその山形のインサイドであった。中盤、終盤に延長と粘り強く戦ったが最後に山形に振り切られた。